

令和 諏訪形 かわら版

第15号
諏訪形自治会
会長稲垣康史

金窓寺川調整池が効果を発揮

上田地域では、五月七日から八日、六月二日から三日にかけて雨が降り続きました。その間、五月七日夜から八日にかけて、小林防犯防災協議会長、森山金窓寺川排水施設管理者に金窓寺川と調整池の状態を確認していただき、八日朝五時三十分、関係者に招集がかりました。稲垣自治会長、宮下まちづくり協議会長、山越副自治会長、滝沢安全部長が現地に急行し、監視を行いました。

普段は穏やかな金窓寺川の流れはこの時は濁流となり、調整池に流れ込んでいました。交代でスクリーンの木や草、ゴミ等を取り除くとようやく川の水位が下がってきましたが、普段は底が見えている調整池が半分くらいまで水位が上がっていました。

「以前だったら徹夜でスクリーンのゴミを取らないと溢れていただろう。」という話も出る中、歴代自治会役員の皆さんなど多くの皆さんが、現場で大変な作業を続けてきたことを実感として感じることができた経験となりました。そして、関係の皆様のご尽力で完成した調整池が見事に効果を発揮した様子を目の当たりにし、改めて長年のご苦勞に感謝の気持ちを抱きました。

なお、五月十九日には、上田市土木課の松澤係長、山極主任においていただき、現地を確認しながら今後の対策について協議しました。



諏訪形自治会団体長会議開催

三月十六日に「諏訪形自治会団体長会議」を開催しました。

会議には諏訪形公民館や諏訪形社会福祉協議会など合わせて十三団体の責任者の皆さんにご出席いただき、自治会各協議員から今年度の催しや活動計画が説明され承認いただきました。また、各団体からの要望や意見なども聞き、今後の参考にすることになりました。

なお、それぞれの催しものや活動行動計画などについてはその都度、回覧などを通じてご案内させていただく予定です。



荒廃家屋

（いわゆる「ゴミ屋敷」）の

清掃作業

四月十五日（土）、五月十三日（土）の二回にわたって、荒廃家屋（いわゆる「ゴミ屋敷」）の清掃作業が行われました。

諏訪形まちづくり協議会（宮下省一会長）が推進主体となり、稲垣自治会長以下自治会役員の皆さん、ボランティアの皆さん、近隣住民の皆さんなど十数名の参加をいただいていた作業は大きく前進しました。



今回作業を行った当該家屋は、狭い道路に面したプレハブの物置小屋で、以前の所有者はすでに故人となっています。屋内には、ビニール袋に入った大量の生活ごみ、ペットボトル、飲料缶、スプレー缶、ビン、雑誌、衣類などあらゆるものがあふれ、その一部は外にまでみだり出していて、悪臭や衛生面での悪影響が心配されていました。



四月十五日（土）はあいにくの雨模様でしたが、物置小屋内部の状況の確認した後、周辺樹木を伐採しました。また、さまざまなゴミを分別して焼却可能なものは焼却し、今後の作業の段取りを検討しました。

五月十三日（土）は、さらに多くの方々の協力を得て分別処理作業を続行しました。この日は、上田ケーブルテレビと東信ジャーナルの取材が入りました。「ゴミ屋敷問題」は、昨今の地域課題として注目されているようです。



二回の作業が行われましたが、これまでに終わったのは全作業行程の三割程度で、作業は今後もさらに続行しなければなりません。引き続き、多くの皆さんのご協力をお願い申し上げます。

金窓寺川の草刈り

六月四日朝早くから自治会役員や生活環境部員の皆さん、各団体の皆さんにボランティア参加の方々も加えて、約三十名で金窓寺川沿いの草刈り作業を行いました。

この作業は毎年、春と秋の二回行っています。数年前からはボランティアでの参加も呼びかけており、毎回何人か参加していただけています。

特にこれからの季節は、道路沿いの草が伸びて見通しが悪くなると危険なこともあり、地域の安全のためにも大切な作業です。



この日は朝からよく晴れて、作業をするには暑い日でしたが、手際よく作業が進められてたいへんすっきりとしました。ご参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。また、たいへんありがとうございました。



作業前



作業後

諏訪形まちづくり協議会と

諏訪形防犯・防災協議会の総会が

開催されました

六月三日、諏訪形まちづくり協議会と諏訪形防犯・防災協議会の総会が開催されました。

昨年、長年の課題であった金窓寺川調整池が完成したわけですが、今後、この施設の有効性を確認していくことになります。気がかりな東山太陽光発電施設事業についても委員の皆さんの粘り強い関わりもあってよい方向に進んでいるようです。それ以外にも小学校農園への協力や迷惑樹木の処理、諏訪形誌活用委員会の活動などについても報告がありました。

また本年度は、十月二十二日に「城下消防まつり」が計画されています。多くの体験イベントや催し物などが計画されています。詳しくは後日お知らせすることになると思います。お楽しみに！



五月二十八日(日) 晴天に恵まれて
諏訪形自治会交流親睦会が
実施されました

コロナ禍もようやく収まりが見られるようになった中で、五月二十八日(日)に「諏訪形自治会交流親睦会」が開催されました。晴天に恵まれ、「マレットゴルフ」「スポーツ吹き矢」「諏訪形誌を歩く」の三つのイベントが行われ、当日は合計五十名の皆さんにご参加いただきました。

【マレットゴルフ】

マレットゴルフ大会は、マレットゴルフクラブ(中村十四子会長)の皆さんの全面的なご協力をいただいて、小牧橋ハーブ橋マレットゴルフ場で行われました。

大会には十五名の皆さんが参加、ベテランも初心者も混じった中で白熱したプレーを展開しました。またなんと、今回優勝した中村和生さんがホールインワンを決めるというビッグプレーも飛び出し、おおいに盛り上がりました。

上位入賞の皆さんの成績は以下のとおりです。

優勝 中村 和生 さん
準優勝 中村 まさ代 さん
第三位 河合 スミ子 さん

【スポーツ吹き矢】



「スポーツ吹き矢」は健康増進の面から最近、高く評価されている種目です。今回は准師範の資格を持つ有賀西夫さんをはじめ指導者の方六人をお願いし、合計十四人で行いました。

まず、有賀准師範から「スポーツ吹き矢」の歴史や腹式呼吸の健康への効果などのお話があり、そのあと実技に入りました。四つのグループに分かれ、それぞれ指導者の方に教えていただきながら「スポーツ吹き矢」を経験しました。

競技は、一セット五本の矢を的に向かって吹きます。的の真ん中が七点、満点で三十五点となります。



初めてのチャレンジでなんと、三十一点を叩き出した猛者も登場するなど、指導者の皆さんのおかげで、楽しく爽快な一日となりました。

【第八回「諏訪形誌」を歩く】



を巡りました。

「諏訪形誌を歩く」のウォーキングイベントはこれが八回目となります。今回は「諏訪形入門」と題して、二十一名の皆さんにご参加いただき、諏訪形誌活用委員会顧問(元諏訪形誌編集委員会委員長)北沢伴康さんの講演の後、諏訪形地区内の「名所」

北沢さんからは、『諏訪形誌』に書かれていたような歴史の話のほかにも、ちょっとした記録には残せなかったという裏話など、興味深いお話を伺うことができました。



今回ご参加いただいた皆さんからは次のような感想をお寄せいただいています。

・諏訪形のことをよくわかってきた。宮下惇徳翁顕徳碑には関心があり、初めて見学できてよかったです。

・良い天気のもとで歩くことが何よりでした。こうして誘ってもらえるから参加することができた。ありがたいです。

・「諏訪形誌を歩く」ことに感激です。ふだん、小菅訓導碑などに自然に足が向きます。本日に「諏訪形誌」のおかげだと思っています。

なお、宮下惇徳翁顕徳碑の見学に際しては、宮下惇徳翁の曾孫にあたる宮下健様にご協力をいただきました。たいへんありがとうございました。

今回のイベントの様子や資料、北沢伴康さんの講演については『諏訪形誌web版 <https://suwasata.ueda-common.net/>』で公開中です。

諏訪形誌活用委員会では「諏訪形誌を歩く」第九回イベントを七月二十三日(日)に計画しています。第九回イベントのテーマは「舟窪古墳群探訪」です。本日(六月十六日)付けの回覧で参加者を募集しています。多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

また、第十回のスペシャルイベントは九月三日(日)実施に向けて準備中です。詳細については七月末にお知らせする予定です。

城下小学校の田植えがありました



六月七日、城下小学校五年生の田植えがありました。毎年、窪田和人さんの水田をお借りして、五年生が稲を育てています。これは、社会科や理科の学習としてはもちろんですが、地域の方々と小学生との交流の場ともなっている活動です。諏訪形自治会では毎年、諏訪形まちづくり協議会のメンバーを中心に「お手伝い」として参加しています。



当日は好天に恵まれ、城下小学校の五年生二クラスの皆さんと地域のボランティアの皆さんで田植えを行いました。子どもたちはまず、苗の持ち方などを教えてもらった後、一斉に田んぼに入り、田植えをしました。なにぶんにも初めての子が多いので、作業はなかなか進みませんが、それでも一生懸命に植えていきました。

五年生の子どもたちはこの後も、稲刈りや脱穀などの作業を地域の皆さんに教わりながら進めていく予定とのことです。

今年もやります
城下小学校周辺
環境美化ボランティア

昨年の「諏訪形かわら版」でもお知らせしましたが、本年も「城下小学校周辺環境美化ボランティア」の活動がスタートしました。

本年は諏訪形のほか、中村、御所、小牧の皆さん十三名で、ほぼ月に二回ずつ草刈りや落ち葉履きなど環境整備のお手伝いをします。

その第一回目の活動が六月七日にありました。今回は早速二つの班に分かれて、草取りを中心に作業を行いました。これから十一月まで環境美化活動の活動をしていく予定です。

